



接種無料 新型コロナワクチン接種のお知らせ

新型コロナワクチンの接種は強制ではありません。本人による同意がある場合に限り、接種が行われます。

令和5年春開始接種のお知らせ 5月8日(月)～8月末

対象者・接種券の発送 1・2回目接種を完了し、最終接種の完了から3カ月以上が経過した、以下のいずれかに該当する方 (年齢：接種日時点)

- 65歳以上の方 **接種券は原則、申請不要***
 ※未使用の3回目以降の接種券をお持ちの方は、そちらをご使用ください。
 ※最終の接種後に転入した方や接種券の再発行をご希望の方は**申請が必要**です。コールセンターへご確認ください。
 ※2月15日までに最終の接種完了した方には、発送済です。

- 接種券は申請が必要です
- 5歳以上65歳未満の方
 - 基礎疾患を有する方・そのほか重症化リスクが高いと医師が認める方
 - 医療機関や高齢者・障害者施設などの従事者
- ※申請受付後、最終の接種完了日または申請受理日に応じて順次お送りします。申請から1週間程度かかる場合があります。



基礎疾患の一覧

最終接種完了日	発送日(予定)
2月16日～28日	5月1日(月)
3月1日～15日	5月17日(水)

※原則、接種日時時点で市に住民登録がある方

接種券の申請方法

- ①電話…下記の西東京市新型コロナワクチンコールセンターへ
- ②電子申請
- ③窓口…下記の西東京市新型コロナワクチン相談窓口へ
- ④郵送…〒202-8555市役所健康課 新型コロナウイルスワクチン担当
 ※専用申請書(専用HPから)

接種場所と予約方法 **接種券が届き次第、5月8日(月)以降**の最終接種から**3カ月後以降の日**をご予約ください。

- 集団接種会場・市内5病院…インターネットまたは電話で予約(下記参照)
 - 市内診療所・クリニック…医療機関へ直接予約
- ※接種会場の詳細は専用HPまたは接種券に同封の案内をご確認ください。

集団接種 市内5病院 の予約方法 **要接種券**

●インターネットで予約
 スマートフォンかパソコンからアクセス

●電話で予約(通話料有料)
 下記 **西東京市新型コロナワクチンコールセンター** から

- ◆令和4年秋開始接種(12歳以上の方の追加接種)は**5月7日(日)で終了**します。 ※集団接種会場は6日(土)まで
- ◆生後6カ月～4歳(1～3回目)、5～11歳(1～4回目)、12歳以上(1・2回目)の方への接種を引き続き実施中

西東京市新型コロナワクチンコールセンター

☎03-5369-3904 ※聴覚に障害のある方
 時(月)～(土) 午前8時30分～午後7時 ※例・休を除く ☎042-439-6171

西東京市新型コロナワクチン相談窓口

場田無行舎2階、防災・保谷保健福祉総合センター4階
 内接種券再発行・ワクチン接種に関するお問い合わせ、インターネットによる予約サポートなど ※予約希望の方は要接種券

MUSIC & DANCE LIVE開催!

5月21日(日)

西東京市PR親善大使であるJUN SKY WALKER(S)が、フリーライブを開催します!

当日は、さまざまなブースの出展などもありますので、お気軽にお越しください! ※フリーライブの観覧エリア入場は事前要申込

Free Live in Nishi-Tokyo "Birthday Party"

時 午後3時(1時30分開場)
 申 右記QRコードから
 ※観覧エリア以外でもライブ鑑賞可能 チケット申込

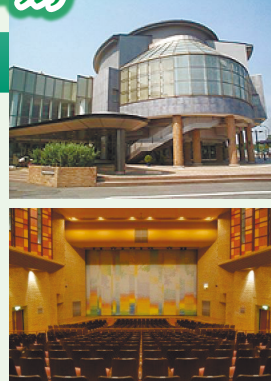
- ◆同時開催 ※申込不要
- 時 午前10時～午後5時
- 場 西東京いこいの森公園
- 内 ●西東京マルシェ(西東京市PRブース、西東京市一店逸品展示、フォトスポット、飲食物販売、野菜販売など)
- 碧山吹奏楽部による演奏やダンスパフォーマンスなど
- ※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
- 問 チーム西東京事務局(株)ジェイコム東京内 ☎080-6971-1749 (月)・(火)・(木)・(金)・(土) 5月21日(日) 午前9時30分～午後5時45分
- ▶秘書広報課 ☎042-460-9804



タクトホーム グラファール ともれびGRAFAREホール (保谷ともれびホール)

開館25周年記念式典

- 時 5月14日(日) 午後2時(1時30分開場)
- 場 タクトホームともれびGRAFAREホール
- 内 西東京市PR親善大使によるビデオメッセージ、市民の皆さんによるパフォーマンスなど
- 定 600人(先着)
- ※全席自由予約不要
- ▶文化振興課 ☎042-420-2817



多摩六都科学館 ナビ

科学の視点で考古学 ～土器のくぼみ(圧痕)から植物を調べる～

土器に残っているくぼみ(圧痕)から縄文人の食生活が分かる!? 圧痕のレプリカから植物の種類を調べる体験のほか、科学と考古学両方の視点から解き明かされた縄文の暮らしについてお話しします。
 時/対 6月18日(日) ①午前11時～午後0時30分/中学生以上
 ②午後2時～3時30分/小学4年生以上
 ※①は大人向けの回です
 定 各回12人(参加者以外入室不可)
 講 佐々木由香さん(金沢大学古代文明・文化資源学研究所 考古科学部門 特任准教授)、亀田直美さん(西東京市教育委員会社会教育課)
 入館料(展示室券) 大人520円、

小学4年生～高校生210円
 申 6月5日(月)必着までに、問のHPはがきで事前申込
 ※はがきの場合はイベント名・開催日時・氏名・年齢・郵便番号・住所・電話番号を問へ
 ※申込多数は抽選し、当選者のみに参加券を送付
 場・問 多摩六都科学館 〒188-0014芝久保町5-10-64 ☎042-469-6100
 ※休館日: 5月1日(月)・2日(火)・8日(月)～11日(木)・15日(月)・22日(月)・29日(月)



ロクサイエンス コラム 97 大陸移動と化石

「日本でみつかった化石」と聞くと「大昔の日本にその生き物がいた」と思ってしまうが、日本列島が今のようになりより前、遠いところでできた化石がプレートの動きによって運ばれてきて日本でみつかることもあります。日本列島ができたのは恐竜が絶滅した後のことです。地球の表面は何枚かの薄い岩盤(プレート)に覆われています。そのプレートが動くことで地球上の陸地は分裂したり、合体したりしていると考えられています。例えば、山口県の秋吉台の石灰岩は、古生代石炭紀～ペルム紀(約3億5千万年～2億6千万年前)、大陸が一塊だったころの海山のサンゴ礁などがプレ-

ートの動きによって移動してきたものです。展示室5地球の部屋で展示している山口県産の石灰岩をよく観察すると、フズリナという古生代の暖かい海にすんでいた生き物の化石が見られます。



山口県産の石灰岩(地球の部屋)